

夏まつり盆おどり大会



【米野学区】

■世帯数：3,245 世帯

■人 口：6,539 人

■面 積：0.875 k m²

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

- ・ 米野小学校校庭において、地域住民のふれあいの場として毎年7月最終の土日に開催。延べ参加者数は約 2,000 人
- ・ 夏まつり盆おどり大会実行委員会を設置し、実施要項、役割分担を決定。運営メンバーの分担によりパフォーマンス参加チームを募集、青少年健全育成体験の場として盆おどりだけでなく、パフォーマンス発表も行う。
- ・ その他、「風船ヨーヨーつり」や「スーパーボールすくい」（小学生以下、ペットボトルキャップ5つ以上と引き換え）や食べ物の模擬店も出店される。

【住民へのPR方法】

チラシの回覧、掲示板への掲示、ポスター2種を200枚ずつ用意し、協賛者に配布する。

【アピールポイント】

学区連絡協議会年間行事の一つ。実行委員会で企画・設営・撤去まで分担して行う。青少年健全育成、体験の場としてパフォーマンス発表や模擬店など子ども会中心で多くの子どもが参加している。

2 きっかけ、背景

平成12年に「自分たちの盆おどり大会は自主的に行う」と若い世代からの提案があり、企画・運営からやぐらの組み立て、照明などの会場設営まで自主的に

お金をかけずに手づくりで開催するようになった。現在は学区連絡協議会、C.G.N（米野ゴールドネット）、小中学校も協力して学区全体が盛り上がり、盛大に行っている。

3 実施の体制

(1) 運営メンバー

区政協力委員、民生児童委員、保健委員、防犯委員、消防団員、PTA、女性団体、子ども会、老人クラブ、体育委員など 約 100 人

(2) 他団体との協力

C.G.N（米野ゴールドネット）、ボランティア団体

(3) 運営協力

小中学校の PTA 会長、執行部経験者といった OB の C.G.N 加入を図る。

4 実施のスケジュール

H24 年 4 月 学区連絡協議会で実施日決定

5 月 ポスター・チラシ作成準備

6 月 ~ 7 月 盆おどり実行委員会開催
・模擬店の品目を子ども会中心に決定
・ポスター、チラシの配布

7 月 会場設営
実施要項に従って、盆おどり大会開催
開催後撤去

8 月 反省会

5 成果と課題

(1) 成果・効果

- ・青少年育成の体験の場として親子のふれあいも生まれている。
- ・学区内住民だけでなく他学区からも子どもから大人までたくさん参加している。

(2) 苦労した点

- ・活動の担い手の不足、他団体との協力。当初の C.G.N のメンバーから 2 代目の若いグループに交代した。

(3) 今後の課題・展望

- ・活動の継続、担い手の世代交代、他団体との協力。米野学区の名物行事として継続開催していきたい。

